

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年11月24日 (2017.11.24)

【公開番号】特開2017-50033(P2017-50033A)

【公開日】平成29年3月9日 (2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2016-241926(P2016-241926)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/00 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 20/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月16日 (2017.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非一時的メモリと、

前記非一時的メモリに結合された 1 つ以上のハードウェアプロセッサと、

を備えたシステムであって、

前記ハードウェアプロセッサは、前記システムに動作を実行させるための命令を前記非一時的メモリから読み出すように構成されており、前記動作は、

価値交換システム内に提供された第 1 のユーザ口座から第 2 のユーザへ価値を転送するための要求を、第 1 のユーザデバイスから受信することであって、価値を転送するための前記要求は、前記価値交換システムの外の前記第 2 のユーザを識別する第 2 のユーザ識別子と、交換する価値の量とを含む、ことと、

前記ユーザ識別子を用いて、前記第 2 のユーザが前記価値交換システムに登録されていないことを判別することと、それに応じて、

前記価値交換システムへの登録処理のための命令を含む、価値を転送するための前記要求の通知を、前記第 2 のユーザ識別子を用いて、第 2 のユーザデバイスへ送信することと、

、

前記登録処理中に、前記第 2 のユーザについての情報を判別することと、

前記第 2 のユーザについての前記情報の第 1 のサブセットを検証することと、

前記第 2 のユーザについての前記情報を用いて、前記第 2 のユーザのための第 2 のユーザ口座を前記価値交換システム内に作成することと、

検証された前記情報の前記第 1 のサブセットに基づく取引制限を有するように前記第 2 のユーザ口座を構成することと、

を含む、システム。

【請求項 2】

前記動作は、

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記第 1 のユーザ口座及びクレジット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記クレジット口座を用いて、前記第 1 のユーザ口座に資金提供することと、を更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記動作は、

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記第１のユーザ口座及びデビット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記デビット口座を用いて、前記第１のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項４】

前記動作は、前記ユーザからの預け入れを受信することを更に含み、前記預け入れは、電子小切手を用いて資金提供される、請求項１に記載のシステム。

【請求項５】

前記動作は、価値を転送するための前記要求を前記第１のユーザから受信する前に、
前記第１のユーザ口座及び自動精算所転送情報を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記自動精算所転送情報を用いて、前記第１のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項６】

前記動作は、価値を転送するための前記要求の前記通知を前記第２のユーザデバイスへ送信する前に、価値の前記量を前記第１のユーザ口座から前記第２のユーザへ割り当てること、を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項７】

前記動作は、価値を転送するための前記要求の前記通知を前記第２のユーザデバイスへ送信した後に、価値の前記量を前記第１のユーザ口座から前記第２のユーザへ割り当てること、を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項８】

価値交換を提供する方法であって、

価値交換システム内に提供された第１のユーザ口座から第２のユーザへ価値を転送するための要求を、価値交換サーバシステムによって第１のユーザデバイスから受信することであって、価値を転送するための前記要求は、前記価値交換システムの外の前記第２のユーザを識別する第２のユーザ識別子と、交換する価値の量とを含む、ことと、

前記第２のユーザが前記価値交換システムに登録されていないことを、前記価値交換サーバシステムによって、前記ユーザ識別子を用いて判別することと、それに応じて、

前記価値交換システムへの登録処理のための命令を含む、価値を転送するための前記要求の通知を、前記価値交換サーバシステムによって、前記第２のユーザ識別子を用いて第２のユーザデバイスへ送信することと、

前記登録処理中に、前記価値交換サーバシステムによって、前記第２のユーザについての情報を判別することと、

前記価値交換サーバシステムによって、前記第２のユーザについての前記情報の第１のサブセットを検証することと、

前記価値交換サーバシステムによって、前記第２のユーザについての前記情報を用いて、前記第２のユーザのための第２のユーザ口座を前記価値交換システム内に作成することと、

前記価値交換サーバシステムによって、検証された前記情報の前記第１のサブセットに基づく取引制限を有するように前記第２のユーザ口座を構成することと、

を含む方法。

【請求項９】

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記価値交換サーバシステムによって、前記第１のユーザ口座及びクレジット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記価値交換サーバシステムによって、前記クレジット口座を用いて、前記第１のユーザ口座に資金提供することと、

を更に含む、請求項８に記載の方法。

【請求項１０】

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記価値交換サーバシステムによって、前記第 1 のユーザ口座及びデビット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、
前記価値交換サーバシステムによって、前記デビット口座を用いて、前記第 1 のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記価値交換サーバシステムによって、前記ユーザからの預け入れを受信すること、を更に含み、前記預け入れは電子小切手を用いて資金提供される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 1 2】

第 1 のユーザからの前記受信よりも前に、
価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記価値交換サーバシステムによって、前記第 1 のユーザ口座及び自動精算所転送情報を識別する預け入れ情報を受信することと、
前記価値交換サーバシステムによって、前記自動精算所転送情報を用いて、前記第 1 のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 1 3】

価値を転送するための前記要求の前記通知を前記第 2 のユーザデバイスへ送信する前に、前記価値交換サーバシステムによって、価値の前記量を前記第 1 のユーザ口座から前記第 2 のユーザへ割り当てること、を更に含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 1 4】

価値を転送するための前記要求の前記通知を前記第 2 のユーザデバイスへ送信した後に、前記価値交換サーバシステムによって、価値の前記量を前記第 1 のユーザ口座から前記第 2 のユーザへ割り当てること、を更に含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 1 5】

機械に動作を実施させるように実行可能な機械読み取り可能な命令を記憶している非一時的機械読み取り可能媒体であって、前記動作は、

価値交換システム内に提供された第 1 のユーザ口座から第 2 のユーザへ価値を転送するための要求を、第 1 のユーザデバイスから受信することであって、価値を転送するための前記要求は、前記価値交換システムの外の前記第 2 のユーザを識別する第 2 のユーザ識別子と、交換する価値の量とを含む、ことと、

前記ユーザ識別子を用いて、前記第 2 のユーザが前記価値交換システムに登録されていないことを判別することと、それに応じて、

前記価値交換システムへの登録処理のための命令を含む、価値を転送するための前記要求の通知を、前記第 2 のユーザ識別子を用いて、第 2 のユーザデバイスへ送信することと、

前記登録処理中に、前記第 2 のユーザについての情報を判別することと、

前記第 2 のユーザについての前記情報の第 1 のサブセットを検証することと、

前記第 2 のユーザについての前記情報を用いて、前記第 2 のユーザのための第 2 のユーザ口座を前記価値交換システム内に作成することと、

検証された前記情報の前記第 1 のサブセットに基づく取引制限を有するように前記第 2 のユーザ口座を構成することと、

を含む、非一時的機械読み取り可能媒体。

【請求項 1 6】

前記動作は、

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記第 1 のユーザ口座及びクレジット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記クレジット口座を用いて、前記第 1 のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項 1 5 に記載の非一時的機械読み取り可能媒体。

【請求項 1 7】

前記動作は、

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記第１のユーザ口座及びデビット口座を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記デビット口座を用いて、前記第１のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項１５に記載の非一時的機械読み取り可能媒体。

【請求項１８】

前記動作は、前記ユーザからの預け入れを受信することを更に含み、前記預け入れは、電子小切手を用いて資金提供される、請求項１５に記載の非一時的機械読み取り可能媒体。

【請求項１９】

前記動作は、第１のユーザからの前記受信よりも前に、

価値を転送するための前記要求を受信する前に、前記第１のユーザ口座及び自動精算所転送情報を識別する預け入れ情報を受信することと、

前記自動精算所転送情報を用いて、前記第１のユーザ口座に資金提供することと、
を更に含む、請求項１５に記載の非一時的機械読み取り可能媒体。

【請求項２０】

前記動作は、価値を転送するための前記要求の前記通知を前記第２のユーザデバイスへ送信する前に、価値の前記量を前記第１のユーザ口座から前記第２のユーザへ割り当てること、を更に含む、請求項１５に記載の非一時的機械読み取り可能媒体。